

令和 8 年 8 月 19 日

部農会長・部農会会員の皆様へ

J A ふ じ 伊 豆
韮山営農経済センター

第 6 回 (8/19号)

水稻病虫害発生予察の結果について

①生育状況

生育状況については、昨年と比較すると 2～3 日程度遅い生育となっておりますが、概ね例年通りから少し早い生育となっております。長岡・大仁地区の一部圃場では、出穂している圃場も見られました。韮山地区も来週には穂が見えてくると思われます。出穂・開花が見られる圃場においては、圃場に入っでの病虫害調査は控えるようにしていますので、ご了承下さい。

山間地の田原野地区、浮橋地区では糊熟期～黄熟期となっております、圃場内の生育のバラつきが見られましたが、収穫に向けてカウントダウンが始まっています。穂の中で青みが 5 % 程度残る時期が収穫適期となります。前述した通り圃場内のバラつきが見えますので、全体的な色付きを見て、収穫日を設定して下さい。

②病虫害状況

今回の予察で一部、ウンカ類、ヨコバイ類が増加している圃場は見られましたが、共同防除が行われる前でしたので、次回の発生数をご確認下さい。

気温の影響もあると思いますが、カメムシ類の発生はどの圃場でも確認されませんでした。出穂以降の発生数にご注意下さい。

殺虫剤

○スタークル粒剤 3 kg/10 a 3,900円/1 袋 (3 kg)

時 期：出穂期(穂が出始めた頃)…カメムシ類、秋ウンカ対策
出穂後 7 日頃(穂が傾いた頃)…斑点米対策

備 考：長期残効(2～3 週間程度)

○トレボン粉剤DL 3 kg/10 a 1,460円/1 袋 (3 kg)

時 期：収穫 7 日前まで

備 考：ウンカ類、イナゴ類、カメムシ類

【幼穂長と出穂前日数の目安】

出穂前日数	幼穂長
30 日	0.2mm
25 日	1.5mm
20 日	5.0mm

出穂前日数	幼穂長
18 日	1.0cm
15 日	2.5cm
12 日	8.0cm

問い合わせ：韮山営農経済センター 佐藤 055-949-0055

※JAふじ伊豆のホームページでも確認頂けます。

※FM伊豆の国でも朝・昼放送を開始しました。